

総理大臣感謝状受賞者

元行政相談委員 まつもと **松本** こ **カネ子** 氏

永年にわたり他の行政相談委員の模範となる活動を展開し、委員団体の役員として委員制度の発展に貢献した功績が認められ、元行政相談委員 松本 カネ子 氏が総理大臣感謝状を受賞されます（受賞者の紹介は別紙参照）。

令和4年度総務大臣表彰受賞者

行政相談委員 もちた ゆきひろ **持田 幸廣** 氏（小山市）

永年にわたり行政相談委員として活躍し、国民の行政に対する苦情の解決に多大な貢献をした功績が認められ、栃木県内の行政相談委員 持田 幸廣氏が令和4年度の総務大臣表彰を受賞されます（受賞委員の紹介は別紙参照）。

両名への贈呈式・表彰式は、「行政相談委員制度 60 周年記念式典」において行われます。

○日時：令和4年6月30日（木）14:00～14:30

○会場：京王プラザホテル（東京都新宿区）

※ 「行政相談委員制度 60 周年記念式典」の情報につきましては、以下の総務省本省ホームページに掲載されています。

総理大臣感謝状受賞者の紹介

<元行政相談委員>



まつもと こ
松本 カネ子（旧担当市町：宇都宮市）

- 平成9年4月に行政相談委員に委嘱され、令和3年3月まで24年間、行政相談委員として活躍されました。
- 平成18年度から、栃木県内の行政相談委員が組織する栃木行政相談委員協議会の理事として、さらに、21年度からは同協議会の副会長、29年度から令和2年度までは会長として、委員全体の組織活動にも積極的に取り組み、委員制度の発展に貢献されました。
- 行政相談委員としての活動のほかにも、障害者や高齢者の生活支援、青少年の健全育成などの地域の課題を住民自身で解決することを目指したボランティアグループを結成し、現在も活躍されています。

令和4年度総務大臣表彰受賞委員の紹介

<行政相談委員>



もちた ゆきひろ
持田 幸廣（担当市町：小山市）

- 平成19年4月に行政相談委員に委嘱され、現在まで15年以上、行政相談委員として活動しています。
- 市役所における定例行政相談所に月1回以上参加するなど、地元の身近な相談相手として活躍しています。
- 平成25年度から2年間、栃木県内の行政相談委員が組織する栃木行政相談委員協議会の下都賀支部長を務め、支部の中核的な委員として、委員活動に積極的に取り組んでいます。

「行政相談委員」とは？

行政相談委員法に基づき、国民の身近な相談相手として総務大臣から委嘱されている民間有識者で、全国で約5,000人、栃木県内には81人が配置されています。

行政相談委員は、登記・戸籍、保険・年金、社会福祉など様々な行政分野に関する苦情を受け付け、相談者に対して助言を行う、あるいは、苦情の対象となった関係行政機関に対して具体的な改善を働きかけるなど、国民の行政に対する苦情の解決を促進する上で、重要な役割を担っています。



総務省行政相談センター

まぐみみ栃木

【お問合せ先】

総務省 栃木行政監視行政相談センター

担当：行政監視行政相談課 中本

電話：028-634-4680